

## 潤滑油-ホットチューブ試験方法

(2016年3月30日追補)

この追補は、1999年9月14日に制定された“エンジン油-ホットチューブ試験方法”の追補である。したがって、今後、JPI-5S-55-1999とは、この追補を含むものとする。  
なお、この追補は該当箇所のみを示す。2016年3月30日の追補は次の2箇所である。

---

### 追補 1

2.3 「コマツエンジニアリング株式会社」を、「株式会社ニッコークリエート」に置き換える。

### 追補 2

2.3 及び 2.4 「コマツ評価限度見本」を、「評価限度見本」に置き換える。

## 追補-2016 の解説

### 追補 1, 追補 2 について

評点見本の作成会社変更に伴い、作成会社名の記載を「コマツエンジニアリング株式会社」から「株式会社ニッコークリエート」へ修正した。合わせて、評点見本の名称を「コマツ評価限度見本」から「評価限度見本」へ修正した。

# 潤滑油ホットチューブ試験方法審議会

## 構成表

製品部会 (部会長)	委員 10名 (所属、氏名略)
潤滑油分科会 (委員長)	松岡 徹 JX エネルギー株式会社
	委員 6名 (所属、氏名)
	田谷 隆裕 コスモ石油ルブリカンツ株式会社
	宇高 俊匡 出光興産株式会社
	羽生田 清志 昭和シェル石油株式会社
	岩井 雄俊 一般社団法人潤滑油協会
	宮島 誠 JX エネルギー株式会社
	加藤 智浩 東燃ゼネラル石油株式会社
(事務局)	青山 竜 公益社団法人石油学会